



Karydo TherapeutiX, inc.

2016年4月25日

Karydo TherapeutiX 株式会社

Karydo TherapeutiX、サントリーグローバルイノベーションセンター、国際電気通信基礎技術研究所、化合物の生体作用に関する共同研究を締結

——D-iOrgans テクノロジーを用いて食品素材の“真の効果”を調べる——

Karydo TherapeutiX 株式会社（東京都千代田区、代表取締役 佐藤匠徳）は、このたび、サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社（東京都港区、代表取締役社長 平島隆行）、株式会社国際電気通信基礎技術研究所（京都府精華町、代表取締役社長 平田康夫）と、「D-iOrgans テクノロジーを用いた、化合物の生体内での作用研究」に関する共同研究契約を締結しました。

今回の締結を踏まえて、Karydo TherapeutiX 株式会社は、独自技術である D-iOrgans テクノロジー[※]を用いて、サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社から提供される食品素材として有用性が期待されている複数の化合物の、生体内における詳細な作用機序や作用点の同定を行います。この共同研究から、サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社から提供された化合物が、実際にどういった健康増進、機能活性化に有用であるか、分子レベルでの知見を得ることができます。

※ iOrgans テクノロジー：株式会社国際電気通信基礎技術研究所 佐藤匠徳特別研究所において実施されている科学技術振興機構 ERATO 佐藤ライブ予測制御プロジェクト（研究総括：佐藤匠徳）から創出された成果で、疾病の予兆を早期発見し、早期に予防・治療・コントロールする技術です。iOrgans テクノロジーは、F-iOrgans（先制治療技術）、R-iOrgans（疾病の予測・早期診断技術）、D-iOrgans（薬や食品の生体レベルでの作用機序・副作用・リポジショニングする技術）の三つの関連テクノロジーからなります。

共同研究期間は2016年12月31日までを予定しており、Karydo TherapeutiX 株式会社としては、従来型の遺伝子解析、メタボローム解析、化学分析では得られなかった作用機序、作用点、生体反応が、D-iOrgans テクノロジーで「見える化」することを期待しています。

科学技術振興機構 ERATO 佐藤ライブ予測制御プロジェクトの基礎研究活動から誕生した成果を実用化するために設立された Karydo TherapeutiX 株式会社は、今後も、既存概念にとらわれない革新的な科学的知見、技術、データ蓄積をもとに、医療・創薬等の研究開発に取り組んでまいります。

【本件の事業に関するお問い合わせ先】

Karydo TherapeutiX 株式会社 杉坂 恵子
E-mail: contact@karydo-tx.com TEL: 03-6671-9094

【本件の技術・科学的知見に関するお問い合わせ先】

株式会社国際電気通信基礎技術研究所 佐藤匠徳特別研究所 森江 俊哉
E-mail: t-morie@atr.jp TEL: 0774-95-2312 FAX: 0774-95-2329